

令和7年度 第1回小糸・清和地区公民館運営審議会 会議次第

日時 令和7年5月9日（金）

午後3時00分～

場所 君津市役所 6階災害対策室

1 開会

2 あいさつ

3 委員自己紹介

4 職員紹介

5 議題

（1）役員選出

（2）令和7年度公民館事業及び予算について

6 その他（事務連絡）

（1）今後の会議予定について

第2回 8月21日（木） 会場：清和公民館

第3回 12月17日（水） 会場：小糸公民館

第4回 2月26日（木） 会場：清和公民館

（2）報酬・費用弁償等の振込口座について

（3）君津地方公民館運営審議会連絡協議会について

7 閉会

小糸公民館

1 基本方針

- (1) いつでも誰でも気軽に集い・学ぶことのできる場作りを推進する。
- (2) 地域住民の生活実態や意識をつかみ、課題に即した学習活動を展開する。
- (3) 各種団体、利用サークル等の活動支援・育成に努め、地域連帯意識の高揚と協同の輪づくりを行う。

2 令和6年度の成果と課題

【成果】

- ・文化祭企画において、中学生を参加主体とする新規事業（カフェ運営）に取り組んだ。想定よりも多い中学1年生が参加し、きっかけがあれば中学生世代も公民館事業に参加する／参加できるという可能性を見出すことができた。
- ・「夜 Cafe～知りたい！思春期の子の気持ち・話したい！大人の気持ち～」では、様々な生活様式やニーズに応える工夫として、夜間の時間帯に地元のカフェ（コイトコーヒー）を会場とする事業を実施した。実施時間と会場を工夫したことで、参加者の3分の1は男性であり、子育て中の方に限らず幅広い方がそれぞれの立場で思春期について考え、語り合う貴重な機会となった。

【課題】

職員体制の改編や予算縮小により大きな事業見直しが求められるが、市民サービス（子育て支援、学びの場の提供）が低下することのないよう、公民館運営・事業計画の工夫を図る必要がある。

3 令和7年度の重点目標

- (1) 小糸公民館の民主的な運営体制づくりを進める。
- (2) 地域の広報誌として、地域公民館だより「こいと」発行事業の充実を図る。
- (3) 家庭教育関連事業（家庭教育学級、プレイルーム事業）を拡充し、全市的な子育て支援政策・活動支援に寄与する。
- (4) 青少年や高齢者等、幅広い世代を対象とする事業を展開する。
 - ・青少年を育む各種団体と連絡調整を図り、連携体制を強化する。
 - ・高齢者の健康・生きがい形成に寄与する事業を実施する。
 - ・健康や趣味教養をテーマとする事業を実施する。
- (5) 戦後80年の節目として平和に関する学習機会を提供する。
- (6) 公民館利用サークル・各種団体の育成や活動を支援する。
- (7) 中央図書館小糸分室の環境を整備し、読書活動を推進する。

4 令和7年度の重点取組分野及び主な予定事業

重点取り組み「戦争・平和に関する地域学習」

小糸公民館には、平和への願いを込めて作られたタイル壁画があるが、活用や今後の保全方法についての検討を控えている。そこで、戦後80年の節目にあわせ、当館の壁画や地域に遺る史跡に関する学習の機会を設けることで、平和・戦争に関する理解を深める。

主な予定事業…講座（学習会）の実施、第54回小糸地区文化祭特別展示、教育講演会

5 令和7年度の事業計画

(1) 公民館運営審議会

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
1	小糸・清和地区公民館運営審議会	公民館事業の企画・実施、施設整備について総合的に調査審議すると共に住民の意見を反映する。 ◇年間4回の実施 ◇館長の諮問に対する答申	5月～3月 4回	公運審委員 8名	清和地区と開催 事務局 清和公民館

(2) コミュニティ活性化事業

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
2	第54回小糸地区文化祭	「集う楽しみ 学ぶ喜び つながる小糸」をテーマに、地区内の教育・文化・産業等の成果を発表・展示し地域住民の交流の場とする。	10月25日(土) 26日(日)	サークル団体・機関、地域住民	実行委員会を設置
3	公民館だより「こいと」発行	公民館活動や地域活動等の周知を図るために、公民館だよりを発行し、地域の情報発信基地としての充実を図る。	年4回(6、10、12、2月発行を予定)	地区全世帯各機関など	編集委員5名
4	利用者懇談会	公民館利用団体・サークル相互の交流や公民館利用に関する理解を深めるとともに、公民館活動の発展を図る。	4月22日(火)	小糸公民館定期利用サークル・団体	
5	利用者移動研修	◇利用者懇談会 4月22日(火) ◇利用者美化活動 5月13日(火) 10月10日(金)	11月26日(水)		

(3) 青少年教育事業

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
6	子どもキャンプ	自然の中での共同生活を通して、異年齢集団での仲間づくりや、地域の大人(青少年相談員)との交流を図る。 ◇会場：習志野市少年自然の家	7月5日(土) 6月21日 事前研修	小学校4～6年生 中学校1年生 25名程度	青少年相談員と共催
7	チャレンジスクール	体験活動に挑戦し、参加者同士が交流することで協調性を養う機会とする。 ◇移動教室 ◇工作体験 等	8月～2月 5回	小学校3～6年生 25名程度	
8	小糸親子教室	親子(家族)活動を通して、お互いの立場を理解し合う。また地域の家族同士が交流する機会とする。 ◇調理活動 ◇移動教室 ◇スポーツレクリエーション活動	5月～2月 5回	小学生とその保護者15家族程度	

9	教育講演会	次世代を担う子どもを健やかに育む人間関係作りを支える団体、機関等の連携を深める場とする。	12月上旬	周東中学校生徒及び一般市民	清和地区青少年健全育成協議会と共催
10	20歳のつどい	20歳の節目となる門出を祝い励ます行事を通じて、成人を迎えた自覚を持つことのできる機会や、地域住民との交流を深める機会を提供し、青年教育の推進、地域の活性化を図る。 ※R7年（R6年度）より、清和地区と合同開催。	式典 令和8年 1月11日 （日）	周東中学校区の対象者	対象者を中心に 実行委員会を組織

（４）課題解決学習推進事業

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
11	小糸家庭教育学級	子どもを健やかに育てる知恵や工夫について継続的に学び、主体的に活動する土台作りを進めることで、より良い人間関係作りと地域作りを目指す。 ◇レクリエーション（モルック） ◇調理活動（お弁当づくり） ◇講座〔マネープラン・資産形成、〕 〔イヤイヤ期の付き合い方等〕	5月～3月 10回	乳幼児・小学生を持つ保護者 25名程度	一部「小糸親子教室」と 合同実施
12	地域子育て支援拠点事業 （プレイルーム）	子育て支援を進めるため、プレイルームの効果的な利用と運営について利用者等関係者と協議し、室内等の整備を行う。また子育て中の保護者や子どもを対象に、季節に応じた事業を企画・運営する。 ◇Let's Play 事業（年2～3回） （あみぐるみ、リトミック等） ◇ボードゲーム大会（年2回） ◇文化祭子ども実行委員会 ◇人形劇		乳幼児と保護者・一般・児童	
13	高齢者学級 いきいき学級	いつまでも健康で生き生きと過ごせるよう、生活・社会・趣味・健康等に関する活動を行う。 ◇調理実習（免疫力向上レシピ） ◇軽スポーツ体験 （ノルディック・ウォーキング）※ ◇講座（人生100年時代をどう生きるか） ◇お正月のお飾り作り	7月～2月 7回程度	60歳以上 30名程度	※軽スポーツ体験は君津市 体育協会小糸支部と共催

14	こいと まちあるき	小糸にまつわる史跡や偉人、自然等の 見どころを歩いて巡ることで、小糸地 区への関心を広げ、地域への理解を深 める機会とする。	4月5日 (土)	一般成人 25名程度	
15	壁画に関する 学習会	戦後80年の節目にあわせ、当館の壁 画や地域に遺る史跡に関する学習の 機会を設けることで、平和・戦争に関 する理解を深める。 ※学習会の内容を第54回小糸地区 文化祭特別企画として展示。また、 後世に伝えることを目的に、「教育 講演会」と連携して取り組む。	学習会 5～9月 3～4回	一般成人	

(5) その他

No.	事業名	目的及び主たる内容	期日・回数	対象・人数	備考
	各種団体サー クル活動の支 援	各団体の自主的運営を援助し、相互 の交流を図る。	通年	各種団体 サークル	
	①青少年 健全育成活動	小糸青少年健全育成協議会の事務局 を担う。 ◇相撲集会 10月上旬 ◇標語及びフォトコンテスト 夏休み～文化祭 ◇教育講演会 12月上旬	通年		
16	②小糸婦人会	小糸婦人会の活動を支援する。 ◇総会 3月29日(土) ◇支部長会議 4月19日(土) ◇新春のつどい 令和8年1月中	随時	小糸婦人 会会員	
	③小糸地区社 会福祉協議会	小糸地区社会福祉協議会の理事を務 める。 ◇総会 ◇敬老会 10月20日(日) ◇食事サービスの配達(年2回)	随時		
	④サークル活 動の支援	サークル団体と小糸公民館が共催で 事業を実施することで、サークル会 員の増加・活動の促進を図る。	年間	一般成人	
17	読書推進活動	新刊図書の購入・書架の整理等を通 して図書利用の拡大に努め、文化活 動の活性化を図る。	通年	地域住民	

令和7年度事業予算概要

小 糸 公 民 館

(単位：千円)

予算科目	事業名	予算名	事業費	昨年度比	財源内訳
社会教育費	第54回小糸地区文化祭		38		
	公民館だより「こいと」発行事業	コミュニティ活性化事業	257	-9	一般財源
	こいとまちあるき ※R7年度新規事業		6		
	子どもキャンプ	青少年教育事業	6	-7	一般財源
	小糸親子教室		23		
	チャレンジスクール		23		
	20歳のつどい		6		
	小糸家庭教育学級	課題解決学習推進事業	169	-31	一般財源
	高齢者学級（いきいき学級）		12		
	壁画に関する学習会 ※R7年度新規事業		5		
	サークル活動支援 ・インドヨガ体験教室		5		
	プレイルーム関係事業	地域子育て支援拠点事業	334	-52	一般財源・国庫補助金・県補助金（生涯学習文化課予算）
	公民館の管理運営に関する事業	公民館管理運営事業	589	144	一般財源・その他
合 計			1,473	55	

清和公民館

1 基本方針

- (1) 自ら考え、仲間と行動する心豊かな人づくり（育ちあい）をとおして明るく活気のある住みよい地域づくりに貢献する。
- (2) 住民の自主的学習、文化スポーツ活動の拠点としての役割を高め、地域文化の継承発展に努める。
- (3) 住民が主体となった地域づくりや住民自治の充実に向け、暮らしに即した公民館活動を積極的に展開する。

2 令和6年度の成果と課題

【成果】

- ・清和公民館のこれまでの積み重ねを活かすことで、地域内外の方の協力を得ながら、多様な活動を展開し、着実に関係人口の増加につなげることができた。
- ・「里山で始める私のライフワーク～自分サイズのカフェ・開業～」や「ふもとの茶屋」の実施により、交流スペースの利活用促進を図り、にぎわい創出につながるとともに地域の経済循環に寄与することができた。
- ・既存サークルの紹介を館報や館内掲示等で行ったことで、複数のサークルに新規加入の申込があり、既存サークルの活性化につながったほか、新たな施設利用も増加した。

【課題】

- ・新しい動きの多いソフト面や新たな機能を持ったハード面共に、地域内外への周知が十分とは言えないため、積極的な周知や取組の促進が必要。
- ・複合施設である強みを活かした特色ある取組が未成熟であり、各セクションの職員同士の連携を深める工夫が必要。

3 令和7年度重点目標

- (1) 「人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点」となるための基盤づくり
 - ①施設の利用方法の周知や体験会の実施をとおし、新たな施設の積極的利活用の促進を図る。
 - ②複合施設であることを活かした取組や相互の連携を積極的に進める。
- (2) 地域の人たちがつながる機会や場の充実化
 - ①サロン形式や多世代交流の機会の充実化など地域の方が気軽に集える場を創出し、生活上の課題を解決する支え合いの関係づくりを進める。

4 令和7年度の重点取組分野及び主な予定事業

①「地域活性化・にぎわい創出」

清和地区は少子高齢化率が著しい地域であり、人口減少に加え、地域活動の担い手不足や地域の衰退・縮小が課題となっているため、「地域活性化」や「にぎわい創出」につながる取り組みの充実を目指す。

＊主な予定事業：じぶん時間を楽しむ講座、地域団体の伴走支援や連携した取組

②「高齢者のウェルビーイング」

清和地区の人口の大半を占めるシニア世代の課題についての学びやシニア世代が活躍できる機会づくりに努め、年をとっても豊かに生きられる地域環境の醸成を図る。

＊主な予定事業：高齢者いきがい支援事業

5 令和7年度事業計画

(1) 公民館運営審議会

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
1	小糸・清和地区公民館運営審議会	公民館事業の企画・実施、施設整備について総合的に調査審議すると共に住民の意見を反映する。 ◇年間4回の実施 ◇館長の諮問に対する答申	5月～3月 4回	公運審委員 8名	

(2) コミュニティ活性化事業

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
2	第53回清和地区文化祭	地域住民の学習・文化活動の発表・交流・発展の場づくりを目指し、サークル団体の作品や、機関の活動紹介展示を行う。	令和7年 11月8日(土) ～9日(日)	サークル 団体・機関 地区住民	
3	公民館だより「館報せいわ」発行	地域の情報紙として、意見交換の場、公民館活動等の掲載を通して、地域の動き、人々の暮らしをありのままに伝えると共に地域を見つめ直し、前進させる1つの原動力にしていく。	年間4回	地区全世帯 各機関など	編集委員による発行
4	NPO法人いきいき清和主催「体験せいわ学」	清和地区の特色を市内外へ発信する事業を行うことで、交流人口の増加、地域のにぎわい創出、産業・観光面からの地域の活性化を目指す。	年間14回 共催実施	小学生以上	
5	サークル・地域団体・関連機関との連携・支援	NPO法人いきいき清和やコミュニティ清和、清和地区体育協会など、地域内の各種団体との連携を図ることで、地域の活性化とコミュニティの維持に寄与する。 【NPO法人いきいき清和、コミュニティ清和、清和地区体育協会、青少年相談員、清和地区社会福祉協議会、無形民俗文化財保存会、SCP創り隊、各サークルほか】	通年	サークル 団体	
6	利用者交流会	・利用者相互の交流と連携を深める。 ・公民館についての理解を深め、公民館活動の発展を図るために、移動学習や意見交換会等を実施する。	◇交流会 4月5日(土)	サークル 団体	
7	利用者説明会 意見交換会	◇移動学習 ◇説明会 ◇館内外美化活動	◇説明会 1月予定 ◇館内外美化活動 6月26日(木)		

8	青少年 健全育成活動	青少年相談員・PTA学校関係者・民生児童委員等を始め、シニアクラブ・婦人会等地区内関係団体機関・清和地区自治会連絡協議会等の連携を図り、地域の子どもを支える体制づくりに寄与する。	通年	機関・団体 地区住民	
---	---------------	---	----	---------------	--

(3) 青少年教育事業

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
9	清和キッズら ぼ（仮）	子どもの人口が減少する地域環境の中、異年齢集団で活動できる機会を提供する。 ◇工作体験活動・集団遊びなど	主に夏休み 等長期休暇 期間	小学生 20名程度	
10	子ども キャンプ	地域の魅力を活かした体験を共有し、地域の異年齢交流を進める。 【会場：清和公民館】	8月頃	小中学生 40名程度	共催 青少年 相談員
11	たこづくり教室	自分の力で物を作る喜びを体験し、創造性を育てる。 地域住民の協力で開催することで、地域文化の子どもへの伝承を図る。	12月 新春ちびっこ 大会で凧揚げ 大会を開催	小学生 40名程度	運営協力.. 青少年 相談員
12	新春 ちびっこ大会	昔から伝わるお正月の遊びを伝承する機会を持つと同時に、集団による遊びの楽しさを味わい、仲間の輪を広げる場とする。 ◇君津ふるさとかるた・新春運試し大会・凧あげ・こま回し等	令和8年 1月10日(土)	地区内の 子ども	青少年相談員 社会福祉協議会 民生児童委員共催
13	20歳のつどい	20歳の節目となる門出を祝い励ます行事を通じて、成人を迎えた自覚を持つことのできる機会や、地域住民との交流を深める機会を提供し、青年教育の推進、地域の活性化を図る。	式典 令和8年 1月11日(日)	周東中学 校区の対 象者	対象者を中心に 実行委員会を組織

(4) 課題解決学習推進事業

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
14	家庭生活支援事業 おやこびと 広場（仮）	親と子どもが共に活動に取り組み、時間や体験を共有することで、親子でのふれあいを深めながら育ちあいを図る。 ◇移動教室、調理実習など	6月～2月 3回程度	清和地区在住の乳幼児～中学生の子どもを持つ保護者	
15	じぶん時間を楽しむ講座	地域間交流や多世代交流を図る事業として、身近な内容を題材に趣味教養講座を実施する。また、参加者の主体性を育むことを目的に、講座終了後のサークル化を図ることでサークル活動の活性化を目指す。	6月～9月 2回程度	一般成人 20名 ※清和地区 在住者を優先	
16	高齢者いきがい支援事業	地域の高齢者を中心とした集いの機会を設け、地域での支え合いの関係づくりを進めることで、高齢者の孤立を防ぎ、生きがいある生活を目指す。	6月～3月 通年	60歳以上	

(5) その他

No.	事業	目的及び主たる内容	時期・回数	対象・人数	備考
17	清和地域活性化センター事業	清和地域の抱える課題に対応し、持続可能な地域づくりを行う。 ◇清和の暮らしとシゴトづくり実践事業、サイクリスト立寄り拠点強化事業、デジタル工作機器活用事業など	通年	地区内外住民・関係団体	
18	展示活動	主催事業報告・館報・地域の情報等を掲示する。	通年	サークル団体	
19	施設の維持管理	職員や利用者の創意工夫を活かし、利用環境の維持向上に努める。必要な備品を購入し、機能性を高める。	通年	施設	
20	図書館活動	新刊図書の購入やリクエストに対処し、中央図書館清和分室としての役割を果たす。	通年	地区住民	

令和7年度事業予算概要

清 和 公 民 館

(単位：千円)

予算科目	事業名	予算名	事業費	昨年度比	財源内訳
社会教育費	公民館運営審議会	公民館運営審議会関係費	296	-41	一般財源
	公民館だより発行事業 (年4回発行)	コミュニティ活性化事業	280	-47	一般財源
	第53回清和地区文化祭		18	-3	
	体験せいわ学		16	-7	
	利用者説明会・交流会		2	-3	
	清和キッズらぼ	青少年教育事業	16	-6	一般財源
	子どもキャンプ		10	0	
	凧作り教室		2	-4	
	20歳のつどい		11	-3	
	家庭生活支援事業 ・おやこびと広場(仮)	課題解決学習推進事業	26	-2	一般財源
	高齢者いきがい支援事業 ・出前型サロン ・講演会 ほか		19	-11	
	趣味教養事業 (じぶん時間を楽しむ教室)		19	-5	
	公民館の管理運営に関する事業	公民館管理運営事業	240	-593	一般財源 ・その他
合 計			955	-725	